

お手入れ・保管について

- 使用後は食器用洗剤を付けて、柔らかいスポンジで洗い、水気を拭き取ってください。お手入れが不十分ですと白い粉状のものが付着してきますが、水道水中の微量成分（マグネシウム・カルシウムなど）が固まったものです。衛生上問題はありますが、取り除きたい場合は、酢と塩を混ぜたお湯を沸かし、その後、食器用洗剤や研磨剤を付けたスポンジタワシなどでこすり落としてください。
- 塩分や酸などを含んだ汚れを付着したまま放置したり、湿気が多い場所での保管は錆の発生原因となります。
- 鉄やアルミなどの異種金属の製品と接触したまま、又は濡れたまま放置しないでください。錆の発生原因となります。
- 普段はスチールたわし、研磨剤は使用しないでください。万一、錆が発生した場合はスポンジに研磨剤を付けてこすり落とし、よく洗い流してください。
- 手の届きにくい高所には、保管しないでください。取り出し時に落下する危険があります。
- 一日に一回は内面を洗ってください。

- 材料の性質上、加熱により本体が変色してきますが、（内面が虹色になる場合もあります）これは熱により、表面に酸化してきた膜（酸化皮膜）です。衛生上問題はありますが、取り除きたい場合は市販の金属研磨剤などを付けたスポンジタワシなどでこすり落としてください。
- 市販の金属研磨剤などを付けたスポンジタワシなどで本体をこすると、小さな傷がつくことがあります。使用上問題ありません。

※製品仕様は予告なく変更することがあります。

品質表示	
■材料の種類／	
本体：ステンレス鋼（クロム18%・ニッケル8%）	
底部：ステンレス鋼（クロム18%） （底の厚さ0.5mm）	
蓋：ステンレス鋼	
取っ手・つまみ：天然木	
笛部：66ナイロン	

MADE IN CHINA

品番	満水容量	水量の目安
MLT-15K	1.5ℓ	約1.2ℓ
MLT-25K	2.5ℓ	約1.8ℓ

商品、取扱説明書の不明な点についての問い合わせ先

株式会社タマハシ

エポラス事業部

〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
TEL 0256-63-9545 FAX 0256-66-2252
U R L http://www.smile-king.co.jp
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

受付時間／月～金曜 10:00～12:00
13:00～17:00（土日祝日を除く）

製造番号

ガス火にも使えます
IH
対応

要保管

Malt
KETTLE

モルト
木柄笛吹きケトル



※フタを開けるコツ



ハンドルを持ち、人先指と中指の間につまみを挟むとテコの原理で比較的開けやすいのでお試しください。

※この図はイメージです。

SG・IH

200V・100V
あらゆる熱源に対応

対人賠償責任保険付 製品安全協会
クッキングヒーター用調理器具のSGマーク
このマークは製品安全協会が安全製品として定めた基準に適合した製品に表示されるマークです。
SGマーク制度は調理器具の欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度です。



取扱説明書

- この商品は家庭で調理をするために使うものです。
- 使用の際には取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- 不適切な取扱いは事故につながります。
- 使用する方はこの取扱説明書を必ず保管してください。

警告

- ※空焚き禁止。※加熱中は火元を離れない。
- ※湯沸かし以外の使用禁止。
- 上記の項目を守っていただかないと事故や火災の原因になります。

使用上の注意

- 湯沸かし以外での使用はしないでください。
- 取っ手にガタつきやねじの緩みなどがある状態で使用しないでください。脱落して火傷の危険があります。ネジがゆるんだ場合は、締め直してから使用してください。その際、締めてもゆるみが直らない場合は使用を中止してください。
- 取っ手のガタつきや製品の破損に対し、改造や応急処置などの手当てをして使用することは危険ですのでやめてください。
- 空焚きは絶対にしないでください。空焚きは火災や本体の変形、取っ手の破損や火傷の原因となります。万一、誤って空焚きをしてしまった場合は水などで急に冷さず、自然に冷してください。
- 200ボルト調理器（クッキングヒーター）をご使用の場合は、火力を中火以下にすると笛の音量が低い場合があります。また、加熱中にブーンやジーといった音が生じることがありますが、調理器と製品の振動の波動が共鳴しているため、製品の故障ではありません。
- ストープの上や七輪などの炭火では絶対に使用しないでください。落下や異常加熱による火傷や物品の破損の危険があります。
- 湯沸かし直後にお湯を注ぐと熱湯が飛び散る場合があります。火傷の危険があります。注ぐ際は火を止めて20秒程度待ち、十分注意して少しずつ注いでください。
- 湯沸かし中はそばを離れないでください。離れる時は必ず加熱を止めてください。
- 湯沸かし中や湯沸かし直後は、本体、取っ手、つまみや笛部樹脂は熱くなっていますので、火傷に注意してください。つかむ際には鍋つかみやふきんを用いて、すべらないようにしっかり握ってください。また、乳幼児は遠ざけ、絶対に手を触れさせないでください。
- 蓋を外したままの状態で使用しないでください。取っ手の過熱により火傷や脱落の危険があります。
- 本体は加熱機器の中央部に乗せ、安定させた状態で使用してください。
- ガスコンロでご使用の場合、炎が本体の底面からはみ出さないように火力を調節してください。炎により取っ手や笛部樹脂がこぼれて危険です。また、隣接するコンロの炎が取っ手や笛部樹脂にあたらないように向きを調整してください。万一、取っ手がこぼれてしまい、ガタつきが生じた場合には使用を中止してください。

- 加熱する時は取っ手を立てて使用してください。倒して使用すると過熱により火傷の危険があります。また、取っ手が損傷して事故の原因となります。
- 吹きこぼれ防止のため、フチまで水を満たした状態で使用しないでください。吹きこぼれは熱湯の吹き出しによる火傷やガスの火が消える原因となり危険です。適量にて使用してください。※水量の目安は裏面に記載してあります。
- オープン・電子レンジ・食器洗浄機などでは使用しないでください。
- 落下などの強い衝撃を与えないでください。変形などの破損原因となります。
- 本体が熱いうちに急に水につけたりして冷やさないでください。本体の破損原因となります。
- 湯沸かし後も熱いうちは触ったり、紙などの燃えやすいものの上には置かないでください。
- お湯を注ぐ際は本体外面への伝いもれや水蒸気による外滴などで火傷をしないように十分注意してください。
- 取っ手およびつまみは木製部品ですので、長時間水に浸けたり、直射日光にさらしたりしないでください。腐食や変色などの原因になります。

使用前の準備

- 取っ手やつまみの取り付けに破損やガタつきがないか安全を確認してから使用してください。ネジがゆるんでいた場合は、締め直してから使用してください。その際、締めてもゆるみが直らない場合は使用を中止してください。
- ご使用前には食器用中性洗剤を付けて洗い、お湯で十分に流してください。次に乾いた布などで水気を拭き取ってから使用してください。※お買い求め直後など、製品にシール等が貼ってあるものは、それを剥がしてください。シールが剥がれにくい場合には、ドライヤーなどで温めると剥がれやすくなります。
- 笛が正常に鳴るか確認してください。〈笛が鳴らない時………点検をお願いします〉
・本体蓋をパチンと音がするまで閉めてください。
・笛蓋を2～3回、パチパチと開け閉めを繰り返してから再びよく閉めてください。
・火力が弱すぎないか、適量のお湯が入っているか確認してください。
・火力の目安はガスコンロの場合、底面から炎がはみ出さない程度です。
・蓋や笛蓋がきちんと閉まっていなかったり、笛蓋に水がたまっていると、笛が鳴らない場合があります。また沸かし水量が少なすぎたり、火力が弱すぎる場合にも笛が鳴らないことがあります。
- 使用する前にお手持ちの電磁調理器の取扱説明書をよく読んで上で、正しくお使いください。
- 品質には万全を期していますが、万一、不具合があった場合には使用しないで ㈱タマハシ 問い合わせ先までご連絡ください。